

平成27年度

ちょっといいはなし・若葉

5月

これからの学力を考える

「今すべきこと・脳の話」

6年、教員・PTA対象

茂木健一郎氏（脳科学者）

5月29日（金）多目的室

6年特別授業…14:00～15:00



テレビや雑誌などで活躍する脳科学者の茂木先生をお呼びしました。グローバルな活躍を若者にのぞむ一方、日本文化を大切にしてほしいとお話する姿に、考え方の幅と日本人としての誇りを感じさせてくれます。

また、「チャレンジ」の話もよくされます。「できることをやってもドーパミンは出ない。今の自分は無理だと思っても、やってみること。1年に1つでも2つでも『トライすること』をすすめます。脳は可能無現という、人生で一番大事な宝物を得ることができるのです。」と話しています。さあ、どうでしょうか。夢を語るため、チャレンジするために、今日を全力で過ごしませんか。茂木先生の話聞いて、「生きる力」となる学びをしっかりと自分自身に植え付けてほしいと考えています。

三谷小学校では、学力を「自分で課題を見付けたり、考えたり、調べたりできる力」と考えています。これなくしてどんなに漢字書き取りができて、九九が完璧に言えても役に立たなくなってしまう。もちろん不思議に思ったり、興味本位だけではだめです。茂木先生が話されるように、それをもとにチャレンジし、やり抜いてこそ「学力」として見につき、これからのグローバルな社会で活躍できると考えます。さて、茂木先生からはどんなお話が聞けるでしょうか。

15年後、子供たちは20代に。この日本の中で若者として活躍をしてほしいと思います。活躍しなければなくなっています。そこで役立つ力が、本当の意味での学力だと考えてはいかがでしょうか。

茂木先生の話の中で、「東大」の話があります。日本ではトップとされる大学ですが、世界に出ると24位に当たるそうです。1位はハーバード大！情報を整理するだけでなく、実際に体で感じることで、経験することで脳はいい刺激を受け、鍛えられていく。相手に反論するよりも、理解することができるように。古い価値観から抜け出す、世界に飛び出す子供づくり、人づくりになると今回の特別授業は成功です。さて、子供たちにはどう伝わるでしょうか。楽しみです。

問い合わせ：三谷小学校 3390-0164

副校長 内田 美津子